垣花節

本調子

一、常盤なる松の変ることないさめ
　いつも春くれば色どまさる

二、円覚寺御門の鬼仏がなし
　我無蔵よこしゆす（目張り口張り）
　やおどちたばうれ

三、花の風回や風つれてめぐる
　我身やどしつれて遊ぶうれしや